



甲子園浜に来て10年！ 台風の直撃を受けながらも、無事に乗り越えてきました。

20年～30年乗り続けているヨットには会員の顔が見えます。今年も安全で楽しい航海をお祈りします。

* 会長の挨拶

明けましておめでとう御座います。

震災20年、尼管から西宮北護岸修理のため移動要請、甲子園浜北護岸に移動して10年が経ちます。

そして、西宮北護岸に戻れ要請。現在使用している供用棧橋も10年、意外と傷みも少ないと思いますが・・・

しかし、メンテナンスが必要です。

個人棧橋に使用している棧橋は20年物ですね、浮力も少なくなり 廃棄も検討しなくてはなりません。

会員皆様の協力が必要です。年齢も 高くなりましたが もう ひと頑張りお願いします。

移動実行チームの作業に御協力をお願いします。楽しいクラブ活動を過ごせる様に。

今年も会長として頑張りますので宜しくお願いします。

小山正明

* 今年の各委員長の活動予定

・会長:小山正明さん(ゆうばれ)

- ① クラブの社会的な代表として対外交渉し、クラブの纏めを行う(規約7条)
- ② クラブ全般の安全確認とクラブ活動の支援 (夏祭り、DIYクラブなどの実行委員会)
- ③ 泊地移動実行チームでの活動と尼管交渉の窓口

・安全委員長:岩崎 隆さん(イマジン) 担当委員:白井さん(サンライズ)

- | | |
|-------------------------|--|
| ① 共同棧橋や係留状況の目視点検・・・随時 | ⑥ 岸壁救命浮環設置 |
| ② 泊地緊急用はしごの点検 | ⑦ 救命講習会 (11/15:救命救急法、AED:鳴尾消防署) |
| ③ 供用棧橋救命浮環・ハンガーの点検 | ⑧ レスキュー艇に年間活動計画に基づいて協力依頼(文書) |
| ④ AED保守管理・バッテリー点検・・・月1回 | ⑨ 各出動毎の活動報告書を依頼し、レスキュー艇の年間活動総括を安全委員長が年次総会で報告 |
| ⑤ 安全に関する啓発活動 | |

新安全委員長:岩崎さん

安全委員長になりましたイマジン 岩崎です。

海は常に危険があります。

会員の皆様とより安全について意識を高めたいと思います。

ご協力よろしく申し上げます。



・運営委員長：漆川英典さん(マーチ) 担当委員：岡崎さん(サザンクロス)

合同クルージング 春：6月13日～14日 秋：9月12日～13日・・・(目的地は事前にbbsで発表します)

帆走会 10月25日 Afterは親睦会

・施設管理委員長：高橋 明さん(海鈴)

①メンテナンス

建物：クラブハウス、シャワールーム、オープンデッキ、トイレ等

インフラ：電気、水道、ガス、TEL、排水等

海上設備関係：供用棧橋、ブリッジ、ブイ、ビジターズバース

②消耗品その他

工具、燃料、防虫剤、清掃用具、部品の調達、

夏祭り前の準備、DIY同好会

③移動実行チームリーダー

*早い時期に補修が必要なもの

・供用棧橋歩行面板の傷みが進んでおり、安全性確保のために補修を進める(4月12日義務作業)

・棧橋水道配管を電気配線側に移動し、水漏れ不具合を少なくし、棧橋移設時の作業をやり易くする。

(3月初旬移動実行チーム)

・移動実行チーム始動

2月7日13時～初回ミーティング

・社会貢献活動委員長：上浦善信さん(シーサー)

①缶トリ-3回

・6月7日(日) 西宮ボーイスカウトが実施

・秋のジंक作業日 クラブ員が実施

・その他

②招待セーリング4～5回

・あさひ会 知的障害者施設 4月19日(日)

・NPO法人トイBOX 自立支援児童 5月23日(土)

・西宮市ボーイスカウト 6月7日(日)

・西宮児童養護施設三光塾 6月21日(日)

・その他

・会計委員長：高倍正典副会長(プレステージ)

①2014年会計報告→別添資料

②2015年会計担当

③移動実行チーム(説明会等の進行など)

・広報委員長：児玉良和副会長(コントレール)

①広報文書：会報は3～4回/年

お知らせはがきは随時(共同作業や夏祭り、総会など)

②ホームページ、bbsの管理と更新

③会員名簿の管理と更新

④クラブ旗の管理

⑤チーム活動

・夏祭り実行委員会(7月25日)

・DIY同好会

・規約改訂チーム

・移動実行チーム(広報担当)

・泊地委員長：横尾 淳さん(TAM)

①共同義務作業

4/12 : 供用棧橋歩行面板の交換&補修

5/24 : 杭のジंक交換と棧橋塗装

11/15: 杭のジंक交換

③会員の入退会の受付窓口、ビジターバースの受付窓口
その他泊地に関する相談窓口

④移動実行チーム(尼管関連、力仕事全般)

⑤台風接近時の泊地監視等

・クラブハウス管理担当

東クラブハウス：高倍さん、加地さん(フレンドシップ)

西クラブハウス：小山さん、児玉さん

*2015年移動実行(プラクティス)チーム編成 (2014年プロジェクトチームから前進)

・・・チームは即戦力となる「DIY同好会」が主導して、プロジェクトチームから引き継ぎます。

・チームメンバーと得意な分野(応募者順)

高橋さん:チームリーダー(DIY、木工、電気、水道・・・)

小山さん(DIY、尼管関連、木工、鉄工、栈橋設計・・・)

児玉さん(DIY、尼崎関連、木工、広報/連絡・・・)

中井さん(DIY、木工、力仕事全般・・・)

高倍さん(説明会等の進行役、後片付け、雑用・・・)

横尾さん(尼管関連、力仕事全般・・・)

黒岡さん(会計、予算執行、雑用・・・)

岡崎さん(かしき、雑用・・・)

酒井さん(栈橋設計、資材見積もり・・・)

島田さん(設計、見積もり、発注、工程管理・・・)

谷河さん(鉄鋼杭、水道関連・・・)

移動実行メンバー募集

ハーバー造りはさまざまな仕事があります、
特技をお持ちの方はぜひ参加をしてください
参加が無理の方は特技の内容をお知らせください。



このたび移動実行チームリーダーを勤めます統括施設担当の高橋です、移動する会員も決まり会長以下優秀な移動実行チームメンバーも決まり、みんなのアイデアを織り込んだ夢のハーバーをみんなで作る一大共同作業の始まりです、私は微力ですが新ハーバー造りにかける情熱があります、移動を決断された皆さんの強力な後押しを信じ頑張りますのでよろしく願いいたします。

*規約改訂チーム始動

チーム:児玉さん(コントレール)、黒岡さん(スプラッシュ)、宮本さん(ワンダラー)

過去のIYCの規約や他のマリナーの規約を分析することから始めています。

他のヨットクラブの規約等をお持ちの方は資料提供をお願いします。

*2014年退会者(名簿順)

・永井 清さん:ご逝去(シーホークは2014年8月廃船)

・多田秀樹さん:ハーフダイは岡山県備前に移動

・三村 格さん:姫路へ転居(シービューは網干BPへ移動)

・臼杵良仁さん:アリアドネは2013年売却

・宮田 勝さん:ベローチェは2014年12月廃船

・潘 国華さん:フェンリーは2014年12月廃船(退会届未提出)

・富森清文さん:トミーボーイは2014年12月売却

**皆様、長きにわたり、一文字ヨットクラブの活動にご尽力を頂きありがとうございました。

今後とも、当ハーバーに立ち寄ってクラブ員と交流して頂ければ幸いです。

**2015年退会予定者の皆様へ

総会でもご説明しましたが、会計年度は1月1日~12月31日です。

従って、1月1日以降、係留艇の会員は2015年の会費を3月31日までに65000円をクラブ会計に振り込んで下さい。

*準会員再申請登録に付いて

総会でも説明しましたが、1会員艇に2名までを限度とし、所定の書類で再申請して頂くように説明しましたが、3月31日までに再申請がなければ自然消滅させていただきます。

再申請&名簿登録者以外の会費振込者には、会計より返却させていただきます。(1月17日合同委員長会議で再決議)

*2015年クラブ活動日程

月日	クラブ行事	備考	時間	担当
1/10	臨時合同委員長会議	臨時会議は随時実施	13時～	広報
1/17	合同委員長会議		13時～	広報
2/7	移動実行チーム初回ミーティング		13時～	高橋PTL
3/初旬	移動実行チームによる水道工事	移動後の工事研修も兼ねる	10時～	高橋PTL
4/12	供用栈橋の補修	義務作業	10時～	泊地/施設
4/19	招待セ～リング	知的障害者施設あさひ会	10時～	社会貢献
5/23	招待セ～リング	NPO法人トイボックス発達障害支援	11時～	社会貢献
5/24	杭のジंक交換&栈橋塗装	義務作業	10時～	泊地/施設
6/7	招待セ～リング&缶トリー	西宮ボーイスカウト	10時～	社会貢献
6 / 13 ～14	クラブ合同クル～ジング	目的地はホームページのbbsで 発表		運営
6/21	招待セ～リング	西宮児童養護施設三光塾	10時～	社会貢献
7/25	クラブの夏祭り	夜は芦屋花火(カーニバル)	15時～	実行委員会
9 / 12 ～13	クラブ合同クル～ジング	目的地はホームページのbbsで 発表		運営
10/25	クラブ帆走会	アフターは親睦会	10時～	運営
11/15	杭のジंक交換/缶トリー 安全講習会	義務作業 救命救急法&AED	10時～	泊地/安全 社会貢献
11/21	合同委員長会議		13時～	広報
12/5	年次総会	NICC大ホール	15時～	広報

*ホームページの「会員専用サイト」のパスワードは……newichimonji ..です。(再確認)

会員専用サイトには各種申請用紙の pdf も有りますのでご利用ください。

会報 2 月号は全員(準会員を除く)に発送しました。尚、2014 年総会議事録も同封しています。

*新正会員の紹介

・宮部市郎さん(楽天)

今回新正会員として登録しました 楽天・宮部 です。

昨年から、生活環境も変わり、正会員交代しました。

IYC の皆様には色々お世話になっておりましたが、

これからも、セーリング、フリーライフに充実した

日々を過ごしたいと思っています。

今後とも、 よろしく願い致します。 」



・リントウルオト ユハさん(LAINE:ピーターパン改め)

No sailing, No オモシロ Life.

LAINE(さざ波)で主に西日本の海を安全に楽しく走りたい。
今まで十年ほど YUBARE でお世話になり、学んだり、遊んだり、さまざまな経験をしたことを感謝しております。
暑い夏も寒い冬も季節を問わず sailing したいと思います。
LAINE(前名ピーターパン)はほぼ 1 年のリストアを経て、この春、再 debut して、久しぶりに sailing にでかけます。
一文字ヨットクラブの皆さんによりしくお願い致します。



“Good idea”(広報より)

ハンクスジブセールを占有バッグに収納してデッキの上に..!



・中井龍暢さん(サンセット)

RT Rhodes (RT ローデス:デヘーラー38)

共同オーナー:田富正大、北野幸雄、大西紀朋、小磯良太、藤谷啓次、末永雄一郎、中井龍暢 の7名です。
60 才代から 30 代までの集まりで、セーリングに関しても理論派、レース派、実行派、年季十分派、これから楽しむぞ派など、の集まったユニークな集団です。一人一人の力は未熟ですが、全員で補い合いながら、楽しく末永くセーリングを楽しんで行きたいと思っています。



DIY 同好会にも参加させていただくことになりました。
泊地移転の取り組みも、力を合わせて微力ながら邁進していきたいと思っていますのでよろしくご指導いただきたく願います。

*2月2日10時～尼崎港管理事務所と協議(小山、高倍、高橋、横尾、兎玉)

尼管側は浜野副所長以下5名とIYC役員5名で協議.....

尼管側が今年度の予算執行で動き出しました。よってIYC側の泊地移動実行チームも名実ともに始動します！
詳しい内容は実行チームにお尋ねして下さい。

*自由投稿

・キングスカップ 2014(プーケット)に行ってきました。

マーチ 漆川 英典

毎年タイのプーケットで開催されるキングスカップ・レガッタに昨年 11 月末から約一週間参加してきました。

一文字ヨットクラブからの参加者は、高倍さん、大原さん、谷河さん御兄弟、それにコントロールのゲストクルーでもある北尾さん夫妻とマーチのメンバーの総勢延べ 15 名となりました。



今回のレガッタは、全般的に風が弱くまた不規則にシフトし、更に先にスタートしたマキン艇軍団が帆走した直後の非常に乱れた風と波の中を走るといふハンデもあって、辛抱のレースが続きました。その上に我々は 4 日目の予備日に急遽行われることとなったレースを完全にキャンセルしてピピ島観光を行った為にその日の成績が DNC 最下位となったり、と色々ありましたが、結局レガッタの総合成績ではタイ海軍チームより上で、まずまずの成績ではなかったかと思っています。ただ、大阪北港のチームが 2 艇しかエントリーがなかったクルージングカタマランクラスで、1 位となり優勝カップを貰っていて、我々も参加クラスをもっと研究すべきだったと反省しています。

チャーターしたヨットは、プラトウ 25。

ライフラインもパルピット殆どなく、コックピットにはハイキング用のフットストラップもあるというデンギーみたいなレースボートです。本来はワンデザインクラスでのレースとなる予定でしたが、同じ型のボートが今回は 3 艇しかエントリーせず、IRC の 30~35 フィートクラスに編入されたため、最初から入賞の可能性は全く無くなりました。従って同じプラトウ 25 の残りの 2 艇(ロシア艇とタイ海軍艇)とのワンデザインスクラッチレースを想定してレースを楽しむこととなりました。



ライバルだったタイ海軍チームのクルーと・・・。

でも、何と言ってもキングスカップの最大のハイライトは毎レース後にそれぞれ異なったリゾートホテルで毎晩開催される豪華なパーティーにあると思います。今回参加されたメンバーは世界各国から参加したヨットマン、ヨットレディーとの親睦を深めつつ、それぞれに夜の更けるのを忘れて楽しんでおられました。



レース参加艇が沖止されたアングマン海 カタピーチの夕暮れ。

寒い日本をしばし離れて、常夏のアングマン海のコバルトブルーの海でのセーリングは本当に心地良く、開催者のホスピタリティも最高で、一度参加するとまた行きたくなるというのが本当に実感できるキングスカップでした。